

日時 |
**2013年
10月30日 [水]**
17:00-18:30
会場 | **東京美術倶楽部**

シンポジウム 文化省の創設を考える

わが国には世界的に見て独創性ある多様、多彩な文化財、芸術資源が歴史的に形成され豊かに存在しています。文化芸術は人々の生活とわが国の発展に十分生かされているのでしょうか？世界の多様な文化発展に貢献しているのでしょうか？超党派の国会議員で構成する文化芸術振興議員連盟と実演芸術、映画、美術関係者で構成する文化芸術推進フォーラムが、第180回国会で歴史上初の「文化芸術政策を充実し、国の基本政策に据える」請願採択を契機に、我が国の文化芸術政策の飛躍的に充実させるため「文化省」の創設について考えます。

絹谷幸二
《旭日金銀雲上富士山》

シンポジウム内容 |

開会——野村 萬 (文化芸術推進フォーラム議長・能楽師)

来賓挨拶

問題提起——絹谷幸二 (洋画家・日本藝術院会員)

討論——塩谷 立 (衆議院議員・副会長・自由民主党)

枝野幸男 (衆議院議員・副会長・民主党)

松野頼久 (衆議院議員・副会長・日本維新の会)

斉藤鉄夫 (衆議院議員・副会長・公明党)

松田公太 (参議院議員・副会長・みんなの党)

市田忠義 (参議院議員・副会長・日本共産党)

司会——伊藤信太郎 (衆議院議員・事務局長・自由民主党)

まとめ——河村建夫 (衆議院議員・会長・自由民主党)

懇親会 | 18:40-20:10

ピアノ演奏と挨拶——中村紘子 (ピアニスト・
日本クラシック音楽事業協会顧問)

主催 | 文化芸術振興議員連盟 / 文化芸術推進フォーラム

参加費 | 3000円 (非会員)

お申し込み・お問い合わせ先 |

国会関係者——文化芸術振興議員連盟 伊藤信太郎事務所

TEL : 03-3508-7091 FAX : 03-3508-3871

一般——文化芸術推進フォーラム (裏面の「申し込みフォーム」をご利用ください)

TEL : 03-5353-6600 FAX : 03-5353-6614 (芸団協内)

アクセス |

都営三田線

御成門駅

[A4出口]

より徒歩 2分

都営浅草線・

大江戸線

大門駅

[A4出口]

より徒歩 5分



絹谷幸二 (洋画家、日本藝術院会員、独立美術協会会員、東京藝術大学名誉教授、大阪芸術大学教授)

1943年奈良県生まれ。東京藝術大学油絵科卒業。大橋賞受賞。東京藝術大学大学院修了、独立美術協会会員推挙。71年ヴェネツィア・アカデミア入学。高松塚古墳壁画保存研究、ローマ中央修復研究所に派遣、高松塚古墳第3次調査に参加。74年安井賞受賞。87年第19回日本芸術大賞受賞。93年東京藝術大学美術学部教授。97年長野冬季オリンピックポスター原画制作。2001年《蒼穹夢譚》で日本藝術院賞受賞、日本藝術院会員。09年「絹谷幸二賞」創設。10年東京藝術大学教授退任記念展「生命の軌跡」。11年一宮市制90周年記念「絹谷幸二展」、12年「絹谷幸二〜豊穡なるイメージ」(奈良県立美術館)。



市田忠義 (参議院議員・副会長・日本共産党)

1942年大阪府生まれ。1963年日本共産党に入党。働きながら立命館大学法学部二部法律学科卒。1971年より日本共産党の活動に専念。1998年参議院議員選挙に初当選。現在、日本共産党中央委員会書記局長。



伊藤信太郎 (衆議院議員・事務局長・自由民主党)

1953年宮城県生まれ。慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了後、アメリカ、フランスでも学ぶ。国務大臣防衛庁長官付秘書官、衆議院議長政策担当秘書を務めた他、玉川大学、東北福祉大学で教鞭をとる。2001年衆議院議員に初当選後、当選4回。映画監督。



河村建夫 (衆議院議員・会長・自由民主党)

1942年山口県生まれ。慶應義塾大学商学部卒業後、西部石油に入社。1976年、山口県議会議員を経て、当選4回。1990年衆議院議員に初当選後、当選8回。文部科学大臣、内閣官房長官を歴任。現在、自由民主党選挙対策委員長。



塩谷立 (衆議院議員・副会長・自由民主党)

1950年静岡県生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒。1990年衆議院議員に初当選。文部科学大臣、内閣官房副長官、自由民主党総務会長等を歴任。現在、自民党財務委員長、自民党科学技術・イノベーション戦略調査会長、経済産業委員会筆頭理事。



枝野幸男 (衆議院議員・副会長・民主党)

1964年栃木県生まれ。東北大学法学部卒業後、弁護士となる。1993年衆議院議員に初当選。民主党政調調査会長、民主党幹事長、内閣府特命担当大臣(行政刷新担当/沖縄及び北方対策担当/原子力損害賠償支援機構担当)、内閣官房長官、経済産業大臣等を歴任。



松野頼久 (衆議院議員・副会長・日本維新の会)

1960年熊本県生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒。日本新党本部、新進党事務局、細川護国元衆議院議員秘書を経て、2000年衆議院議員に初当選。鳩山由紀夫内閣で内閣官房副長官を務める。2012年に民主党離党、現在、日本維新の会国会議員団幹事長。



斉藤鉄夫 (衆議院議員・副会長・公明党)

1952年島根県生まれ、広島市で育つ。東京工業大学大学院理工学研究科修士課程修了。清水建設勤務を経て1993年衆議院議員初当選。衆議院文部科学委員長、環境大臣、公明党政務調査会長等を歴任。現在、公明党幹事長代行。工学博士。



松田公太 (参議院議員・副会長・みんなの党)

1968年宮城県生まれ、東京で育つ。筑波大学国際関係学類卒。三和銀行(現・三菱東京UFJ銀行)退行後、1998年タリーズコーヒージャパン株式会社設立。2010年参議院議員選挙初当選。みんなの党広報委員長、筆頭副幹事長。



文化芸術振興議員連盟とは

1977年11月24日超党派の衆参の国会議員36名を会員に音楽議員連盟(音議連)が結成された。音議連の議員立法で、1983年「貸レコード法案」、1994年「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」、2001年「文化芸術振興基本法」、2012年「劇場・音楽堂等の活性化に関する法律」が成立した他、著作権法の一部改正や能楽堂等の固定資産税の減免など、映画を含めた実演芸術、芸術家に関わる幅広い多くの課題解決に貢献している。2013年に文化芸術振興議員連盟に改称。初代会長前尾繁三郎、以後櫻内義雄、橋本龍太郎、柳澤伯夫、中野寛成、六代目会長は河村建夫(衆議院議員)。

文化芸術推進フォーラムとは

2002年1月29日、前年の文化芸術振興基本法成立を支援した舞台芸術、音楽、映画等、文化芸術に関わる芸術関係団体が集い、文化芸術振興基本法推進フォーラムが発足。2003年4月1日より、同フォーラムは「文化芸術推進フォーラム」と名称を変更し、現在は15の団体が構成。文化芸術が社会役割を十二分に発揮していくことを目指し、同法の理念の浸透、啓発、政策提言などの活動を行っている。議長は野村萬(能楽師/公益社団法人日本芸能実演家団体協議会会長)。

構成15団体 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会/一般社団法人日本音楽著作権協会/一般社団法人日本レコード協会/一般社団法人日本音楽出版社協会/日本音楽作家団体協議会/芸術家会議/公益社団法人日本オーケストラ連盟/一般社団法人日本クラシック音楽事業協会/公益財団法人音楽文化創造/劇場等演出空間運用基準協議会/芸術文化振興連絡会<PAN>/協同組合日本映画監督協会/協同組合日本シナリオ作家協会/一般社団法人日本美術家連盟/全国美術商連合会

一般 申し込みフォーム送付先 | FAX : 03-5353-6614 E-MAIL : info@ac-forum.jp

ご所属先又は勤務先の名称			
ふりがな お名前		ふりがな お名前	
ふりがな お名前		ふりがな お名前	
ふりがな お名前		ふりがな お名前	
TEL		FAX	

*会場の都合上、定員に達しご希望に添えない場合は、その旨ご連絡いたします。参加可能な際はご返信いたしませんので、直接会場にお越しください。